

日程：令和元年7月2日（火）17:00～19:00

場所：本校会議室

出席者：塩見委員、田中委員、尾崎委員、長田委員、長森委員

進行：1. 17:00～17:25 学校経営計画についての説明（校長）

2. 17:25～18:00 分掌・学年からの進捗状況の報告（分掌長・学年主任）

3. 18:00～18:40 各委員からのコメントと質疑応答

4. 18:40～18:50 次回連絡（11月下旬 14:30～授業見学等）

【本年度の目標と進捗報告】

<教務>マニュアルの整備。新カリにむけて考えないといけない時期。後進の育成が急務。

<進路>進学はセンター最終で、志願者は大きく増加。本校生は摂神追桃をめざしている。

就職：昨年求人数は340件で、100%内定。本年度も40名就職希望。後進の育成が課題。

<保健>救急救命講習で大学の先生、学生による実施も効果的。

<生徒会>部活動は入部後、継続させることが課題。つばさの子は一声かけられると頑張れる。

<人権NW>人権、PTA、HP、保護者向けメールマガジン、地域連携、中高連携、広報など多岐にわたる業務を担当。

<共生推進>生徒、保護者、クラスメートによるアンケート結果の紹介。

【質疑応答】

委員：①進学クラスを作ったその後の手ごたえはどうか？

②進路決定の後の定着をどのように確認しているか？

③授業改善は中学校でも大事であるという意識はあるが、具体的な成果はどうか？

④時間割の作成ソフトの導入は？

事務局：進学クラスから約半分が人文クラス。進学クラスに自分で希望した生徒は大丈夫。

：大学説明会等で確認できることもある。とりあえず専門学校に流れないように、やりたい仕事を明確に考えさせる。

：授業公開を年2回実施。アクティブラーニングなどを取り入れた授業もある。

：ソフトを使用するには準備に時間がかかるので、基本的には手作業で行っている。

委員：ビデオの授業を担当。「私の好きなもの」「私の夢」について語ってもらっている。

海外では明確な夢を持っている生徒が多い。社会に根差して生きていく授業が大切で、つばさは以前から取り組んでいるので、それを伸ばしてほしい。また、図書館のリニューアルなど、もっと活用していくと面白いと思う。

委員：長くこの地域にいたので指定避難所など防災の際には、またよろしくおねがいたい。

① マニュアル化の難しさ、SNS講習会の必要性などは理解。遅刻が増加して残念。「悩んでいて」決められない生徒にどのように決めさせているのか、ノウハウを教えてください。

② コミュニケーション力が必要なので、学校でその力をつけさせてほしい。

③ 部活動も楽しみたい人と競技で頑張りたい人の温度差がある。どう対応しているか教えてください。

委員：進路について。将来の仕事が決まっていると、進む大学などが決まってくる。ただ、何をしたいかを確認するために、進学する選択肢があってもよいのではないかと。仕事のイメージが湧いていない生徒も多いので、ぜひ学校でシュミレーションさせてほしい。